

# 大島町

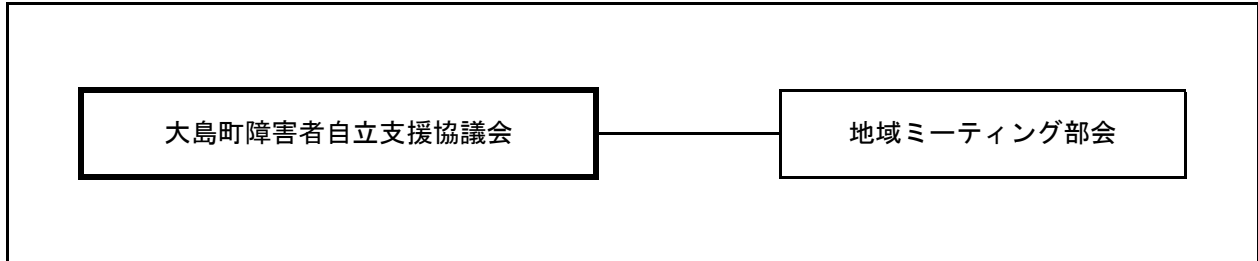
【名称】大島町障害者自立支援協議会

【ホームページURL】未設置

【設置年月】平成25年3月

【運営方法】直営

【組織図】



【相談支援体制の整備状況】

基幹相談支援センター数	委託相談支援事業所数	指定一般相談支援事業所数		指定特定相談支援事業所数	指定障害児相談支援事業所数
		地域移行支援	地域定着支援		
0	0	0	0	2	0

【地域生活支援拠点等の整備状況】

整備状況	整備時期	整備類型
検討中	未定	未定

【日中サービス支援型共同生活援助の有無】

日中サービス支援型共同生活援助の有無

開設の有無	開設時期
なし	—

【全体会及び専門部会の活動回数及び委員数】

全体会の活動回数及び委員数

全体会	
回数	委員数
2	10 (0)

専門部会の活動回数及び委員数

部会名	回数	委員数
地域ミーティング部会	10	6 (0)

※「委員数」の（ ）：障害当事者（本人）で委員に就任されている方の人数（再掲）

【全体会の委員構成及び活動内容】

(1) 委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
学識経験者	0	医療関係者	0	保健所	1
教育関係機関	0	雇用関係機関	0	企業	0
障害当事者・家族・関係団体	0	身体・知的障害者相談員	2	相談支援事業者	0
障害福祉サービス等事業者	4	社会福祉協議会	1	法曹関係者	0
民生委員・児童委員	1	地域住民	0	行政職員(区市町村)	1
行政職員(都)	0	その他	0		
合計	10				

## 委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1		安田 喜人	第2大島恵の園	障害福祉サービス等事業者	
2		高橋 望	大島藤倉学園	障害福祉サービス等事業者	
3		下司 恵子	黒潮作業所	障害福祉サービス等事業者	
4		松本 明美	あしたばの会	障害福祉サービス等事業者	
5	会長	藤田 好造	大島社会福祉協議会	社会福祉協議会	
6	副会長	吉本 みな子	民生委員・児童委員協議会	民生委員・児童委員	
7		坂上 真紀	島しょ保健所大島出張所	保健所	
8		大野 早苗	身体障害者相談員	身体・知的障害者相談員	
9		倉田 ミツ子	知的障害者相談員	身体・知的障害者相談員	
10		田淵 文代	大島町役場福祉けんこう課けんこう係	行政職員(区市町村)	

### (2) 活動内容

今後の自立支援協議会の運営方法等検討  
第6期障害者計画・障害福祉計画、第2期障害児福祉計画の策定

## 【専門部会の委員構成及び活動内容】

### (1) 委員構成

種別	部会名	地域 ミーティング 部会
学識経験者		0
医療関係者		2
保健所		0
教育関係機関		1
雇用関係機関		0
企業		0
障害当事者・家族・関係団体		0
身体・知的障害者相談員		0
相談支援事業者		0
障害福祉サービス等事業者		2
社会福祉協議会		1
法曹関係者		0
民生委員・児童委員		0
地域住民		0
行政職員(区市町村)		0
行政職員(都)		0
その他		0
計		6

### (2) 活動内容

部会名	活動内容
地域ミーティング部会	島内在宅障害者に関する情報共有

## 【地域協議会の活動状況】

### 1 地域協議会の協議事項（複数回答）

#### ② 就労支援に関すること

大島町内の障害者の方が働ける場の発掘

#### ③ 地域移行・地域定着支援に関すること

地域で生活されている障害者の方の支援の検討

#### ⑤ 困難事例等の解決に向けた検討に関すること

困難事例解決に向けた各関係機関との情報共有及び連携

#### ⑥ 関係機関や他分野のネットワークに関すること

個別ケース会議の実施で他分野のサービスやネットワークについての情報共有

#### ⑦ 社会資源の開発及び改善に関すること

今年度は新型コロナウイルス感染症予防のため実施はできなかったが、社会福祉施設の見学を毎年実施検討している。

### 2 地域協議会としての役割（複数回答）

#### ① 情報の顕在化

様々な機関が分野を越えて集まり、情報共有を図り、それぞれが抱えている課題の抽出と、それに対する各組織の専門性を活かした課題解決に向けた検討

#### ③ 分野を越えてのネットワークの構築

各関係機関との困難事例等の情報共有、各組織の専門性を活かした課題解決に向けた検討

#### ⑤ 地域課題の整理

現在大島町障害者自立支援協議会にあがってきていない島内在宅障害者へのケース検討

#### ⑥ 課題解決に向けての検討

各関係機関が集まり、個別支援会議を実施し、島内で生活されている障害者の方がもつ課題について情報共有、検討をしている。

#### ⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整

今年度においては、第6期障害者計画・障害福祉計画、第2期障害児福祉計画の策定年度であったため、担当課において素案を策定し大島町障害者自立支援協議会の委員で計画の進捗管理や調整を行った。

3-1 地域協議会における地域課題

あがっている

3-2 地域課題の把握方法（複数回答）

②全体会、専門部会、各種連絡会等

③個別支援会議

3-3 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）

① 相談支援の質及び量

今年度より地域ミーティングを部会とし、地域で生活されている在宅の障害者の困り事や、障害者の方が利用できるサービスにつなげている。

④ 高齢福祉分野との連携

高齢福祉分野の各関係機関と情報共有を行い、高齢者の方で障害がある方の個別支援会議等を行っている。

3-4 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

特になし。

4 地域協議会における当事者の参画状況

（当事者の委員がいる区市町村）

4-1 多様な当事者の委員（障害や難病の種別、性別、年齢等）に参加していただくに当たり、取り組んでいること、課題になっていること

当事者委員がない。

（地域協議会を設置している区市町村）

4-2 当事者の委員だけではなく、地域で生活する多様な当事者（障害や難病の種別、性別、年齢等）の声を吸いあげられる地域協議会にするために、取り組んでいること、課題になっていること

小さな自治体のため、各関係機関とも密に連携がとれるため、少しでも心配される方がいるようであれば情報共有を行い、すぐに動けるようにしている。